

# 湖南省防災士連絡会 令和6年度 第4回幹事会議事録

## 1. 開催日時

令和7年1月23日（木）19：00～20：30

## 2. 開催場所

サンライフ甲西 2F 大ホール

## 3. 出席者

21名

## 4. 議事概要

### 4.1 会長挨拶

- ・本日の幹事会が今年度最後の現メンバーによる幹事会となるので、これまでの任期の2年間の活動について意見交換の時間を取りますので、皆さんからの感想等をお聞かせください。

### 4.2 今後の予定について

- (1) 活動報告会：令和7年2月2日（日） 10時～12時 （サンライフ甲西2階大ホール）

内容

#### ① 活動報告

- ・各委員会活動について（各委員会）
- ・防災訓練に係る事例発表・意見交換会の報告（スキルアップ委員会 今村副委員長）

#### ② 能登半島地震現地派遣報告とこれを受けて地域としてできること（清水）

#### ③ 意見交換

各委員会へのお願い

- ・当日は環境整備委員のほかに他委員会から各3名の応援（受付、会場設営、駐車場交通整理）をお願いしたく、委員長には人選をお願いします。

- (2) 新幹事会：令和7年2月13日（木） 19時～ （サンライフ甲西2階大ホール）

#### ① 出席者は、令和7年度新幹事と現拡大役員会メンバーとする。

#### ② 新幹事への幹事会案内文書は推薦者である区長から手渡ししてもらうよう依頼済。

#### ③ 新幹事会の内容・進め方

- ・役員・幹事・各委員会（事業内容も含む）の概要説明
- ・7学区ごとに幹事が集まり、各自が所属する委員会（各委員会の委員は約10名程度）を選ぶ。役員候補者1名を選ぶ。
- ・役員（7役）の選出
- ・委員会ごとに分かれて各委員長・副委員長の選出、連絡先名簿の作成、ライングループの作成、旧委員長との質疑等
- ・拡大役員会メンバーで連絡先名簿の作成、ライングループの作成、旧拡大役員会メンバーとの質疑等

- (3) 新年度事業計画の作成

#### ①各委員会の新年度事業計画の作成は4月15日（火）までに、各委員会の委員で検討することとし、その時には旧委員会の委員も参加し、引継ぎを兼ねて、計画作成の支援をする。

#### ②各現行委員会は次の新委員会の支援をする。

（現）スキルアップ委員会→（新）スキルアップ委員会、

（現）情報共有委員会→（新）広報委員会

（現）環境整備委員会→（新）情報委員会、（現）情報提供委員会→（新）調査委員会

ただし、（現）環境整備委員会と（現）情報提供委員会の事業項目が（新）委員会のものに相互に含

まれるため、(新)情報委員会と(新)調査委員会の引継ぎはできれば合同で実施したい。

#### (4) 総会の予定

- ・新年度事業計画がまとまれば4月15日以降に総会資料を作成し、会員への案内文書と共に送付する。  
総会は案内文書発信後約1ヶ月後(5月下旬)に開催予定とする

#### 4.3 各委員会・幹事会等の運営形態のまとめ

第3回幹事会議事録の中の「4.3 各委員会・幹事会等の運営形態の検討」部分の内容について拡大役員会で再度見直し、以下の項目を追加・変更した。

- ① III(i)調査委員会の【事業項目】に「防災活動に係る事例発表・意見交換会」
- ② III(vi)各委員会は、各事業項目を参考に年間で2つ以上の事業を執行する。

#### 4.4 各委員会からの年間活動報告

##### 4.4.1 スキルアップ委員会

###### (1) スキルアップ研修

- ①風水害出前講座「いつ動く!?自主防災組織版タイムライン作成ワークショップ」
  - ・実施日：令和6年7月14日(日)
  - ・実施場所：サンヒルズ甲西多目的ホール
  - ・講師：米津危機管理・防災課長
  - ・参加者：29名
  - ・費用：5,040円
- ②「少しずつレベルアップしよう!防災訓練計画に係る事例ハッピー婦・意見交換会」
  - ・実施日：令和6年11月10日(日)
  - ・実施場所：サンライフ甲西大ホール
  - ・講師：今村副委員長
  - ・参加者：26名
  - ・費用：5,640円

###### (2) スキルアップ技能講習

- ①普通救命講習
  - ・申込みが最小催行人数に満たず中止
- ② ロープワーク講習
  - ・実施日：令和6年7月25日(木)
  - ・実施場所：サンライフ甲西大ホール
  - ・講師：西谷委員長
  - ・参加者：幹事会出席者16名
  - ・費用：0円

##### 4.4.2 環境整備委員会

###### (1) 区の防災組織への防災士参画強化

- ①朝国区防災研修会での防災士活動支援
  - ・実施日：令和6年10月20日(日)
  - ・実施場所：朝国公民館
  - ・講師：朝国区防災士、環境整備委員
  - ・参加者：朝国区民36名、環境整備委員4名、危機管理防災課2名
  - ・費用：0円
- ② 平松区防災士懇談会の支援
  - ・実施日：令和7年1月24日(金) 予定
  - ・実施場所：サンライフ甲西視聴覚室
  - ・内容(予定)：地区防災計画、防災活動に関する防災士と区長との意見交換・懇談

###### (2) 防災士連絡会活動報告会

- ・実施日：令和7年2月2日（日） 予定
- ・実施場所サンライフ甲西2階大ホール
- ・内容（予定）：
  - ① 活動報告
    - ・各委員会活動について
    - ・防災訓練に係る事例発表。意見交換会の報告
  - ② 能登半島地震現地派遣報告（市担当）とこれを受けて地域としてできること（清水会長）

#### 4.4.3 情報提供委員会

- ・ライングループ（区、学区）の作成中（2/2の報告会で説明）
- ・新幹事へのライングループへの招待を実施する。

#### 4.4.4 情報共有委員会

- ・2月中旬に会報編集の委員会開催予定

### 5. その他

#### (1) 2年間の活動についての意見交換

出席幹事からの主な意見・感想は以下のとおり

- ・普通救命講習の人数が満たず中止になったのは残念だった。
- ・普通救命講習は2~3年ごとに受講することになっているが、危機感、意識の向上が必要。
- ・連絡会発足の目的と区長会との考えとが合っているのか話し合いが必要。
- ・連絡会の防災士が活動するためには区の協力が必要となる。
- ・区長とのコミュニケーション・連携が大事と思う。
- ・幹事が任期終了時全員入れ替わらないように新幹事の任命方法を再考すべき。
- ・委員会の体制が替わるが、環境整備委員会と情報提供委員会の事業項目が調査委員会と情報委員会にもれなく引き継がれるようにしてほしい。
- ・委員会や幹事会は19:00からの開催であるが、若い人（現役）が仕事で出席しづらいので、見直してほしい。
- ・委員会や幹事会の出席率が低いのはなぜか、何を得て地域に還元するのか、次年度も幹事を継続するので連絡会のあり方など組織改革をしていきたい。
- ・我々には情報を提供する役目も持っていることを忘れてはいけない。
- ・義務感、危機感や意識の上げ方をどうするかが課題。
- ・2年間楽しかったことが多い、自分自身の成長が必要。
- ・活動はやれる範囲でやってきた。
- ・良いメンバーにめぐり会い、役割は担えた。
- ・2年間早かった、来年度も継続するが防災士が区に還元する意識付けがいていると思っている。
- ・活動した内容を区で展開し、生かしたい。
- ・委員会メンバーは良くやったと思うし、楽しかった。
- ・ボランティア団体なので100%を望むのは難しい。
- ・1年目より2年目の方が良く活動ができた。
- ・次年度の幹事に自ら手を上げてもらえた。
- ・参加して知識はついたが、共有・展開はできていない。

- ・誰のために何をするのかが分からない。
- ・防災士同士のやりとりが活発にしていけたら良いと思う。
- ・ライングループを作ったことは良かった。Gメールよりも情報が得やすい。
- ・防災士のことがまだ分かっていないので次年度も幹事を継続しどう行動すべきか考えていきたい。

(2) 三雲小学校 親子活動「深めよう防災知識～広がる 深まる 防災への意識～」について

- ・三雲小学校からの協力依頼に対し、非常時持出品の展示説明を実施する。人員は清水会長、福島副会長、さらに2名程度三雲学区から派遣の手配をする。
- ・スキルアップ委員会のロープワーク講習用ロープを貸し出す。

以上